

家畜衛生情報

異常産関連ウイルスワクチンを 接種しましょう!!

本年度は国内、県内での異常産関連ウイルスの大きな動きはありませんでしたが、毎年、台湾以南より風に乗って吸血昆虫とともに運ばれてくる恐れがあります。

吸血昆虫の発生する前にワクチンを接種しましょう!!

異常産関連ウイルス(アカバネウイルス、アイノウイルス、チュウザンウイルス)は、感染時期によってことなりますが、流死産、体型異常による難産を起こします。流行すると特に和牛繁殖農場では生産物である子牛が得られず、被害が甚大です。また、体型異常による難産では母牛も死亡してしまう可能性があります。子牛の損失、母牛の死亡、次回分娩までの飼養衛生管理代・・・を考えるとワクチン接種により予防できれば安価です。

ワクチン接種により予防できるものは予防しましょう!!



左・コガタアカイエカ、右・ウシヌカカ

動物衛生研究所ホームページより

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします。

異常を発見した時は・・・

すぐに担当獣医師 又は 家畜保健衛生所に連絡願います。

中濃家畜保健衛生所
〒505-8508 美濃加茂市古井町下古井2610-1
TEL(0574)25-3111 FAX(0574)27-3092
E-mail: c24506@pref.gifu.lg.jp